



平成28年8月26日

各位

会社名 神鋼鋼線工業株式会社
 代表者名 取締役社長 藤井 晃二
 (コード番号 5660 東証2部)
 問合わせ先 取締役総務本部長兼同総務部長兼企画部長
 吉田 裕彦
 (TEL 06-6411-1051)

業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成28年5月12日に公表した業績予想及び配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

●業績予想の修正について

平成29年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成28年9月30日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
前回発表予想(A)	14,200	550	450	270	5円19銭
今回修正予想(B)	13,500	220	130	60	1円15銭
増減額(B-A)	△700	△330	△320	△210	
増減率(%)	△4.9	△60.0	△71.1	△77.8	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成28年3月期第2四半期)	14,552	856	420	96	1円85銭

平成29年3月期連結業績予想数値の修正(平成28年4月1日～平成29年3月31日)

(単位:百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	29,000	1,500	1,200	700	13円45銭
今回修正予想(B)	27,700	950	700	400	7円68銭
増減額(B-A)	△1,300	△550	△500	△300	
増減率(%)	△4.5	△36.7	△41.7	△42.9	
(ご参考)前期実績 (平成28年3月期)	29,151	1,761	1,135	527	10円12銭

修正の理由

第2四半期累計期間においては、鋼索事業では国内市場の需要が停滞しており、また急激な円高の進展により輸出需要も鈍化しております。特殊鋼線事業では高速道路建設工事事故に伴う一斉安全点検の影響により鋼材納入が遅れており、両事業とも販売数量が減少しております。加えて神鋼鋼線ステンレス(株)でのJIS法違反の影響もあり、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する四半期純利益については、いずれも当初の予想を下回る見込みです。

通期の業績予想については、第2四半期累計期間の業績予想修正を踏まえ、昨今の不安定な経済状況や市場動向を勘案し、売上高、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益について当初の予想を修正いたします。

●配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前回予想 (平成28年5月12日発表)	円 銭 —	円 銭 2.00	円 銭 —	円 銭 3.00	円 銭 5.00
今回修正予想		2.00	—	—	—
当期実績	—				
前期実績 (平成28年3月期)	—	2.00	—	3.00	5.00

(注) 今回修正予想の期末配当予想額につきましては未定であります。

修正の理由

当社は、配当につきましては、継続的にかつ業績に見合った適正な利益の還元を実施することを基本方針とし、加えて、財政状態、業績の動向、先行きの資金需要等を総合的に考慮しております。

当期の中間配当につきましては、前回予想通り2円を予定しております。しかしながら、期末配当につきましては、通期の業績予想を下方修正することに伴い現時点では未定とし、通期の業績実績等を総合的に勘案した上で、今後配当予想の開示が可能となりました時点で速やかに公表させていただきます。

【業績予想及び配当予想に関する注意】

上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって予想値と異なる場合があります。

以 上